

高齢者のセルフネグレクトに 包括的な対策を図れ

立憲・国民ネット・無所属議員団 斉藤 ゆり



独り暮らしの高齢者のセルフネグレクトが大きな課題となっている。誰もが最後まで自分らしく生きるための支援として、「終活支援」が提案されてきた。また、対象の方へのソーシャルワークも有効である。今後、区はどのように対応していくのか。

支援機関との連携・協働による重層的支援体制を更に強化していく。

鷺宮地域のまちづくりを問う

西武新宿線の連立事業が、どの段階まで進むとまちづく

階に感じて、進め方を示していきたい。②今後、周辺道路の整備を検討していく。③地域の意見を伺いながら、地域全体の将来像を見据えた施設配置や機能の整理について、総合的に検討していく。

上鷺宮区民活動センターの施設整備を進めよ

上鷺宮区民活動センターの施設整備を進めよ

区民活動が活発に進められるように、活動拠点施設の環境整備が必要である。エレベーターの設置を検討するべきでは。②当該施設の分室にWiFiを設置しては。

建物の耐久度調査をして、設置可能か検討する。②追加整備を検討する。

中井駅・野方駅間の 鉄道上部空間活用を問う

現時点で想定している整備手法とスケジュールは。②沼袋区画街路第4号線の事業期間は、令和19年3月31日まで延伸される。沼袋駅前上部空間の活用は、すぐに取りかかるべき課題であり、連続立体交差事業完了後の令和15年から工事を進められる計画であれば、駅前広場整備と一体的に進めていくべきでは。

自由民主党議員団 大内 しんじ



進めており、鉄道上部空間と一体となった駅前広場整備が図られるよう検討を進める。

自転車駐輪場の改善を図れ

中野サンプラザ北側用地のバイク駐輪場の整備内容は、令和8年度に導入予定である。8か所の駐輪場の指定管理のサービス内容は、③区役所1階の駐輪場のスライドラックは、駐輪時に左右に動き、止めづらく危ない。雨天時のために屋根を設置しては。

中野通り側に33台分確保予定である。②平日1時間、休日2時間無料の時間利用を中野四季の森公園地下自転車駐輪場は4月中、開

不登校児童・生徒への 支援を図れ

公明党議員団 木村 広一



不登校児童・生徒の健康診断受診状況について、受診できていない理由も含め、対応状況を調査すべきでは。②学校医への受診が心理的に難しい場合、かかりつけ医等を希望することも考えられるが、その場合は自己負担が生じ得る。他自治体では、医師会と連携し無償で校外健診を受けられる仕組みがある。制度拡充を検討しては。③他区では、卒業式に出席できなかった生徒向けに「もうひとつの卒業式」を実施している。当事者の新たな出発を支える機会と

母子手帳アプリの機能強化を 中野区DX推進計画では、アプリの機能は「オンライン予約システム等の導入による各種講座等申込方法の統一」とその講座等の申し込みとなっている。乳幼児健康診査等との予約連携は想定しているか。

中野坂上地区の風害対策を 現在の街路樹の生育状況や防風効果をどのように評価しているか。②街路樹以外の対策も組み合わせ、関係機関等と連携して安全対策を強化していくべきではないか。

想定していた効果が表れていないものと考えられている。②情報共有を図る。

止めの設置方法を見直しては。①施設更新等の契機を捉え、設置を検討していく。②必要に応じて見直しを図り、適宜対応していく。

住民本位のまちづくりを

日本共産党議員団 いさ 哲郎



地下化延伸という事態を受け、都と西武鉄道に対して改めて延伸期間の暫定措置として、具体的な安全対策を求め、②新井菜師前駅南側の街区では、市街地再開発が検討されているが、郵便局が入れる施設整備を計画しては。

中野駅南口広場に トイレを整備せよ

南口広場の整備を含む土地区画整理事業は完了に向かっているが、今からでも公衆トイレの設置を検討できないか。

設置は困難である。 桃園川緑道について問う 桃園川緑道は公園としての維持管理の中で、改善を検討する必要がある。①支障物を撤去し、ベンチを設置しては。②車いす等が通れるよう、車

中野駅新北口駅前エリア 再整備の方向性を問う

都民ファーストの会中野区議員団 大沢 ひろゆき



区民からの意見聴取や、サウンディング型市場調査を受けて、整合性のある計画策定が可能な状況と考えてよい。②「アニメなどのサブカル集積」、「障がい者も含めた全ての人にやさしい施設」等の方向性を示すべきでは。

事業者手法等の工夫により、新たな拠点施設整備・誘導が十分可能と再認識した。②「誰にでもやさしい普遍的デザイン」を基本方針として、全ての人が安心して快適に楽しめる空間にしたい。

一人でも多くの区民が申請することができるよう、環境整備をしていくべきでは。

区主催の講習会で 支援できるよう検討し、シルバー人材センターや、高齢者会館等で相談会を開催している団体にも支援を呼びかける。

防災対策調査特別委員会視察報告



1月13日(火)から14日(水)に、岐阜県大垣市の「防災DX」についてと、愛知県犬山市の「避難所におけるペットの同伴避難」について視察を行いました。写真は犬山市での様子です。

マチイロ app advertisement with QR codes for iOS and Android.

樹木を増やす目標を設定せよ 緑の実態調査において、調査対象の範囲を広げ「樹木の枝葉が地面を覆う割合」を把握し、みどりの基本計画で、